

各 位

会 社 名 アルゼ株式会社  
 代表者名 代表執行役社長 徳田 一  
 ( J A S D A Q ・ コード 6425 )  
 問合せ先 執行役管理本部長 山崎 和彦  
 電話番号 03-5530-3055 (代表)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年10月1日に公表いたしました業績予想について、修正がありますのでお知らせいたします。

記

(単位：百万円)

平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回予想 (A)	10,300	△8,000	△1,400	△1,400	△17 円 51 銭
今回修正 (B)	10,593	△7,242	△553	△1,294	△16 円 19 銭
増減額 ( B - A )	293	758	847	106	—
増 減 率 (%)	2.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	37,495	9,371	14,121	15,461	193 円 47 銭

#### 連結業績予想修正の理由

##### (1) 第 2 四半期

当社はグループ各社の事業の主体および責任の所在を明確にし、グループ全体の成長力を強化することを目的として平成 19 年 10 月にグループ各社の分社化を行いました。個々の会社の費用計上方法が統一性に欠けていたことから、平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間において、本来仕掛品として資産計上すべき子会社における一部の研究開発に関わる費用 550 百万円を販売費及び一般管理費として取り扱っておりました。平成 20 年 10 月 1 日付けで業績予想の修正を発表した後、監査の過程において、当該計上方法が異なっていることが判明し、本来の適切な会計処理との整合性をとるため、修正を行いました。また、連結決算処理においてグループ間取引の中で連結消去されるべきものを精査し、販売費及び一般管理費において 140 百万円を相殺いたしました。

これらの結果、表記のとおり営業損失は 758 百万円改善され 7,242 百万円となりました。

また、経常損失は営業利益の修正を受けるとともに、為替差損益が予想に比して約 60 百万円増加するとともに、その他雑収入があったことにより、847 百万円改善され 553 百万円となりました。

四半期純利益においては、法人税、住民税及び事業税を 434 百万円計上していること及び、監査法人との協議により、繰延税金資産 400 百万円の取り崩しを行ったことなどから 106 百万円の改善となりました。

以上により、第 2 四半期の業績予想を修正いたします。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上